

防災教育 第3・4学年指導計画

【中学年の目標】

- 地震・津波の起き方や被害について理解する。
- 地域の避難場所を知り、安全な避難の仕方がわかる。
- 災害時の身の守り方を知り、安全に避難することができる。
 - ・地域を知り、郷土を愛する心を持つ。
 - ・地域の中でのあいさつや言葉かけができる。

月	教科等	学習内容	時数	学習活動の概要	基本的指導事項	資料
4	道徳	雨のバス停りゆう所で	1	(1)学校や社会には、どんなきまりや約束事があるか話し合う。 (2)公共の場所や施設を気持ちよく使うために公德心を持つとすることの心情を養う。	⑩	光村図書 「きみがいちばんひかるとき」
5	社会	校区探検	3	(1)東コース・西コースの校区探検をする。 (2)校区にはどのような施設や場所があるか特徴に気付く。 (3)調べてきたことを地図にまとめる。	②	
5	国語	防災標語をつくろう	1	①学んだことを生かし、防災標語をつくろう。	③	
6	学級活動	南海地震がきたらどうなるの？	1	(1)南海地震について、発生の仕組みを知る。 (2)地震や津波の特徴をまとめる。 (3)学習して分かったことをまとめる。	①⑤	南海地震に備え ちよき③(津波編)
6	学級活動	防災マップづくり 危険箇所点検	4	(1)地域の地図を元に避難経路・場所の確認・危険箇所を考えたりする。 (2)フィールドワークを行い、地図と見比べながら地域の状況について考え課題を見つける。 (3)防災マップ作りをする。	②④ ⑤⑥	
6	学級活動	地域の防災にかかわる人たち	1	(1)地域の防災について考える。 (2)災害時に必要なものを考え、みんなで助かるための備えを知る。	③⑨ ⑩	南海地震に備え ちよき③(津波編)
7	学級活動	あなたならどうする？(クロスロードを活用した授業)	1	(1)土砂災害に備えての映像を視聴する。 (2)問題の災害対応場面について考える。 (3)非常持ち出し袋について話し合う。 (4)自己目標を考える。	②③ ⑦ ⑨⑩	
9	図工	防災ポスターを描こう	2	(1)学んだことを生かし、啓発のためのポスターをかく。	③	
10	学級活動	地震や津波から身を守るには	2	(1)学校や学校外で地震が起きた時の身の守り方を考える。 (2)インターネットや本、雑誌、上級生の地震について学習した掲示物などから南海地震についての情報を収集する。 (3)集めた情報から、自分が取るべき行動を考える。	①② ④⑤ ⑥⑦	南海地震に備え ちよきWebページ 安全教育プログラム

11	学級活動	土砂災害に備えよう	1	(1)土砂災害の危険性について考える。 (2)土砂災害から身を守るためにはどうしたらよいか考える。 (3)自分の住んでいる地域で、土砂災害に応じた避難方法を決める。	①⑦ ⑧	南海地震に備え ちよき②(土砂災害 編)
12	道徳	神戸のふっこうはぼ くらの手で	1	(1)避難生活の中で主人公のぼくが気付いたことを考える。 (2)力を合わせて仕事をする大切さを理解し、みんなのために進んで働こうとする態度を養う。	⑨	学研「みんなのどう とく」
1	学級活動	避難生活を考えよう	1	(1)避難生活の様子を知り、自分でできることを考える。	⑧	自主資料
2	学級活動	自分にできることを 考えよう	1	(1)今までの学習を振り返り、地震が起きた時にどうすればいいかまとめる。	⑨⑩	

総時間数 20 時間